

七夕揮ごう会が開催されました。

7月4日(土)に、宇美八幡宮子安館において、宇美八幡宮子安書道大会七夕揮ごう会が開催されました。13回目を迎えた今回も、町内から150名を超える小学生が参加しました。どの子ども達も、みな真剣な表情で筆を走らせ、各学年の課題を一生懸命に書いていました。



筆先に心を込めて、集中して書きました

福岡県立宇美商業高等学校簿記部 第31回全国高等学校簿記コンクール全国大会出場！

6月20日(土)に県下12校が参加した福岡県大会において、宇美商業高等学校の簿記部が、団体の部で準優勝し、7月19日に東京都で開催される全国大会出場の切符を手に入れました。また、個人の部で3年生の松村彩音さんが優勝という輝かしい成績をおさめられました。個人の部で県立高校の生徒が優勝するのは、6年ぶりの快挙です。

7月13日(月)には、町長を表敬訪問され、全国大会に向けて、「宇美」の名を背負い頑張りますと話されました。

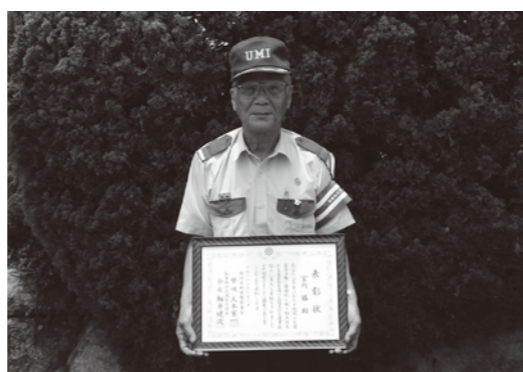


町長からも激励のエールが送られました

粕屋地区交通安全大会にて、表彰状が贈られました。

7月10日(金)に、サンレイクかすやにおいて開催された「粕屋地区交通安全大会」において、宮内勝さんに、交通安全活動の推進に尽力された功績が評価され、表彰状が贈られました。

宮内さんは、交通安全協会に所属し、小・中学生に交通安全の指導を行うなど、宇美町の交通安全意識を高める活動をされており、これらの活動が認められの表彰となりました。



表彰状を手にする宮内さん

宇美町人権問題啓発講演会が開催されました。

7月4日(土)、宇美町立中央公民館大ホールで、スタディライフ熊本 特別顧問(元慈恵病院相談役)の田尻由貴子氏を講師に迎え「子どもたちの幸せのために～SOS相談からの学び～」と題して講演会が開催されました。

講演会では、田尻氏の慈恵病院での経験をもとに、このとりのゆりかごが出来た経緯や、相談に来られる方に親身に寄り添ったお話を聞くことができました。また参加者からは「命の大切さや尊さを学んだ」、「良い話を聞けたので参加してよかった」という感想が多く寄せられた講演会となりました。



ご自身の体験をもとに貴重なお話をしてくださった田尻さん

「宇美町人権問題啓発強調月間」街頭啓発を実施しました。

福岡県と福岡県内の市町村では毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定め、様々な取り組みを行っております。

本町においても、7月の「同和問題啓発強調月間」、「社会を明るくする運動強調月間」、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の3つの強調月間を「宇美町人権問題啓発強調月間」と定め7月1日(水)には、JR宇美駅周辺、町内スーパー2か所で宇美町人権教育推進協議会による街頭啓発を行い、人権を尊重する地域社会づくりについて呼びかけました。



たくさんの方に声をかけ啓発活動を行いました。

第1回 宇美町総合教育会議が開催されました。

7月1日(水)に、うみ・みらい館研修室において宇美町総合教育会議が行われました。この宇美町総合教育会議では、町長と教育委員会と一緒に教育行政について話し合い、教育の目標や施策の根本的な方針となる「教育大綱・教育振興基本計画」を策定します。

また、会議は公開で行われており、傍聴することができます。

第1回の会議では、宇美町総合教育会議の運営や、教育大綱の策定について話し合われました。



よりよい教育のための新体制ができました